

～政令市新潟を考える～

「新総合計画」策定に伴う

# ワークショップニュース

お問い合わせ

新潟市 計画調整課

TEL.025-228-1000 (代表)

FAX.025-223-1557

e-mail / kikaku@city.niigata.lg.jp

会場／生涯学習センター

〈開催日〉

第1回／10月30日(日) 9:30～12:00

第2回／11月 8日(火) 19:00～21:00

第3回／11月19日(土) 9:30～12:00

## 開催概要

■新潟市では、現在新しい新潟市の方向性を示す「総合計画」の策定を進めています。

(対象期間:H19～26年度)

■この計画について、市民の皆様からご意見をいただくため、市内5会場において、ワークショップを開催し、「新しい新潟市」の将来像について、ご検討をいただきました。

■今回参加者の皆様からいただいたご意見をふまえながら、H19年度4月スタートへ向けて、策定作業を進めてまいります。



## 第1回 10月30日(日)【新潟の将来像】

※主なご意見をまとめたものです。

ピンク 新潟の良いところ、伸ばしたいところ、ウリ等

ブルー 新潟の悪いところ、改善すべきところ等

### ①グループ『市民が自信とほこりを持って豊かに暮らせるまちにいがた』

#### 農と都市

美味しい酒があるので酒好きが多い。

米、果物、酒など飲食物が美味しい。

農作業と観光を結びつけるの良いのではないかと？

#### 人が自由に行き来できるまち

港、鉄道、空港、道路などが充実しているのが良い。

車での移動は便利だが、歩道や自転車の整備が足りない。

照明灯がないところが多く、歩くには街が暗い。

#### 豊かな自然

都市のわりに自然(河川、湖沼、湯など)があるのが良い。

自然環境を大切に守りながら、今後の整備も必要ではないかと？

都市の自然を観光スポットにしていきたい。

#### 売り込み、PR

地域の宝物を知らない市民が多く、PRが下手。

地域ごとの魅力を知り、住民が自信を持って街づくりをしていけると良い。

人が良く、まじめな市民性生かし、沢山の人が街づくり、PRに関われると良い。



## 検討の流れ

第1回 政令市新潟の将来像について、意見を申し合いました。

第2回 ※都市像ごとに分かれ、より具体的な内容について検討しました。

※都市像  
◎協働と自立のまちづくり  
◎都市と自然が調和するまちづくり

第3回 前回に引き続き、検討を行い、最後に提言としてまとめました。



※その他のご意見についても、今後市のホームページ等でご紹介していきます。  
URL:<http://www.city.niigata.niigata.jp/>

### ②グループ『いいところいっぱい“がんばろう”にいがた』

#### まちづくり

アイデアや環境が活かされていない。

街づくりに若い人が関わりやすいと良いのではないかと？

障害者も暮らしやすい街になって欲しい。

#### 自然・観光

山、川、海、平野など、各地域それぞれに魅力がある。

点在している観光地を結びつけることが必要。

自然豊かが見るための場所が少ないので工夫した方が良い。

#### 交通

海岸道路が利用しやすく便利。

車以外(電車やバス)の交通網が不便。

歩行者の為に歩道を広く、また休憩できるような椅子が置いてあると良い。

#### 食

酒、魚、米の美味しさを、新潟市民以外の人達にももっと知って欲しい。

食物が豊かで地産地消ができています。

水道水が美味しくない。